



# 男山中学校の1日・きまり

## 1 登校

- \* 家を出る前にもう一度、服装・持ち物等を確認しよう。
- \* 正しい通学路を通り、交通ルールを守ろう。自転車では登校しないこと。
- \* 登下校は防犯の意味も考えて、できるかぎり集団で行おう。
- \* 昇降口では、下靴を上靴に履き替えて、靴箱にいれよう。
- \* いったん登校したら校外に出ない。一度出ると、もう一度学校に入らない。  
忘れ物をした場合は、先生に言い、保護者に連絡してもらおう。
- \* 8時25分の予鈴で教室で席について準備をしよう。
- ☆ 8:30登校ですよ！（5分前登校を目指そう）



## 2 朝学活

- \* 8時30分から朝学活です。家スタを提出し、カバンをロッカーに入れ、席に座って先生を待とう。チャイム鳴り始めて出席をつけます。
- \* 先生や係の人の指示に従って、朝学活をきちんと行おう。
- \* 健康観察を行います。体調の悪い人は先生や係の人に必ず言いましょう。
- ☆ エプロンを忘れた人は先生に伝えて下さい！

## 3 モジュールの時間

- \* 8:35～8:45 モジュール学習：積み重ねが大切です。  
10分間×5日×35週 = 1750分 = 約29時間！！

## 4 授業

- \* 始業のチャイムまでに席につき、教科書・ノート等を机に出し、先生を待とう。
- \* 授業の始めと終わりには、号令係の合図で「起立・気をつけ・礼」をきちんと行おう。服装はきちんと整えよう。
- \* 授業は50分間集中して受け、ノートをしっかり書こう。プリントなどを整理しよう。
- \* 定期考査などのテストは、高校入試を意識し、きまりを守って、公正に受けよう。
- ☆ 「授業三悪」①私語 ②立ち歩き ③忘れ物
- ☆ 体育などの更衣は 1.2組 男子 → 2組 3組 男子 → 少人数②組  
1.2組 女子 → 1組 3組 女子 → 3組

## 5 休み時間（業間）

- \* 休み時間は、（小学校とは違い）次の授業の準備をする時間です。この時間にトイレ・教室移動・更衣等をすませておこう。
- \* 教室や廊下では走ったり暴れたり物を投げたりしないこと。
- ☆ 授業中にトイレに行くことのないように！
- ☆ 他学年の教室（他の階）には絶対に行かないように！用事があるときは学年の先生まで。
- ☆ 体調不良などで保健室に行くときは必ず先生に伝える。

## 6 給食（詳しくは別紙参照）

- \* 手洗いなど食事の準備は速やかに行い、全員そろってから「いただきます」の合図で食べ始めよう。終了の合図までは立ち歩かない、教室から出ない。
- \* 自分の座席にきちんと座って食べよう。
- \* 昼の放送はしっかり聞こう。配膳時間を含め30分間の給食時間です。
- \* 終了を知らせる放送があれば、「ごちそうさま」の合図で食事を終えよう。

## 7 昼休み

- \* 15分間あります。午後の授業に備えておこう。
- \* チャイムが鳴る時には、自分の席に戻り、授業の準備をしておこう。  
(移動教室の場合、きちんと準備をし、すぐに移動し、チャイムが鳴ったときには移動を完了し、着席しておくこと)
- \* 図書室は、月・水・金の昼休みだけ開いています。
- ☆ 昼休み中も、グラウンド みどり広場の使用は禁止です！

## 8 清掃

- \* 清掃場所に速やかに移動し、清掃の手順に従ってきれいに清掃しよう。
- \* 自分の分担が終わっても勝手に終わらずに、全体が終わるまでは協力して最後までやりきろう。10分間しっかり取り組み、自分の分担が終わっても、他の役割を手伝おう。
- \* 先生の指示で後片づけをし、速やかに教室に戻ろう。
- ☆ 掃除が終わっても遊び時間ではありません！終礼の用意をしましょう！

## 9 終礼

- \* 先生や係の人の指示に従って終礼を行おう。
- \* 1日の反省をし、明日の連絡をきちんと確認しよう。
- \* 終礼や朝学活・授業中などは、カバンを机の上に置かず、しっかり話を聞こう。

## 10 放課後

- \* 部活動や委員会活動に参加する人は素早く活動場所に行き、活動後は最終下校に遅れないようにしよう。  
午後から授業がない場合は部活動ミーティング教室で着替える。荷物は活動場所に持っていくこと。
- \* 用事のない人は速やかに下校しよう。
- ☆ 部活動こそ青春だ！

## 11 下校

- \* 交通ルールを守ろう。  
(寄り道、買い食いなどせず速やかに帰宅すること)
- \* 遊びに行く場合も、いったん帰って制服から着替えよう。
- \* 下校時間は、日没時間に合わせて変更します。
- ☆ 校門付近に残らず、交通安全に気をつけて帰宅しよう！

## 12 その他

- \* むやみに特別教室に入らないこと。
- \* 職員室は生徒の入室を禁止しています。用事がある時は、入り口から「失礼します ○年○組(○○部) ○○○○です ○○先生はおられますか」と大きな声で先生を呼ぶこと。
- \* 体調が悪く、保健室に行きたいときは、必ず学年の先生に声をかけよう。勝手に行ってはいけません。
- \* 他の学年のフロア(他の階)へ行かないようにしましょう。(体育以外の移動教室のときは、南校舎の階段を利用しよう。)
- \* 下校後、学校へ来るときは、制服もしくは体操服を着用しよう。
- ☆ しっかりとあいさつのできる生徒になりましょう！

# 校 訓

「自分を大切に、他人を大切に」

～みんなで輝く夢の実現へ～

## めざす生徒像

- ①心身を鍛え、揺るぎのない生徒（人間）
- ②自他の違いを認め、深く考えられる生徒（人間）
- ③進んで活動し、責任を果たす生徒（人間）
- ④目標達成に努め、学びを継続する生徒（人間）

## 生徒会スローガン

C h a l l e n g e 男 山

～これからも挑戦し続ける～

- ①誰もが楽しく来られる学校～みんなが明るく元気に過ごすために～
- ②けじめをつけ、校則が守れる学校
- ③人権を守り、みんなで支え合える学校

より楽しい学校生活を送れるように、また、男山中学校の生徒として 誇りを持ち、より良い社会人となるために、次のことをしっかり守れる ように努力していこう。

### 1. 学校のきまりについて

#### (1) 服装について

- ① 服装は清潔にして、華美にならないように気をつける。
  - ・ 男女とも指定のブレザーを着用する。変形したものは着用しない。
  - ・ 男女ともブレザーの下は、白カッターシャツを着用する。
  - ・ 冬季にセーター等を着用する場合は、ネクタイの見えるものにする。
  - ・ パーカーは防寒着の扱いとしますので、ブレザーの中には着ない。
  - ・ ネクタイは男女とも指定のものをつける。  
(夏の指定された期間は安全面・健康面から着用しない)
  - ・ 靴下、ストッキングは派手でないものとする。
  - ・ 体操服は学校指定のもの。ジャージか白シャツ、ハーフパンツとする。
- ③ 頭髪は常に清潔にし、学校生活に適したのものにする。髪を染めたり、頭髪を加工してはいけない。
- ④ 通学靴は運動ができるものとする。
- ⑤ 上履き・体操服は学校指定のもの（学年ごとに色が異なる）。  
※下駄箱は上段が体育館シューズで、下段が下靴および上靴（スリッパ）
- ⑥ カバンは教科書などが入る程度の大きさのもので良い。（種類は自由）
- ⑦ 防寒着は期間を設けて派手でないものを着用する。登下校時のみ着てもよい。

## (2) 持ち物について

- ① 所持品については、必ず氏名を記入すること。
- ② 不要物は持参しない。持ってきた場合はあずかるものとする。
- ③ 金銭などを持参したときは、必ず朝学活で先生にあずけること。

### 不要物について

学校生活に必要なもの以外はすべて「不要物」です。遊びに関係するもの（漫画・トランプ・ゲーム類など）、携帯電話、音楽プレーヤー、アメ・ガム・お菓子類など。火薬を含むものなどは特に危険ですので、使用した場合は、消防署や警察に連絡をして指導をします。また、携帯電話の持ち込みや使用について、注意してもしつこく使用する場合は、何度も授業妨害をする場合などは、預かって家に届けたり、保護者に学校に来てもらい指導をしたりすることになります。

## (3) その他

- ① 欠席や遅刻をするときは、保護者から必ず学校に連絡を入れてもらうこと。  
※8:20 までの連絡がのぞましい。
- ② 体育・部活動の見学・早退する場合も、あらかじめわかっているときは、保護者から連絡（紙に書いてもらってもよい）を入れてもらうこと。
- ③ 校具備品やガラスなどの公共物を破損、または、紛失した場合は、すぐに担任の先生に連絡すること。わざとでなくても、基本的に弁償してもらうことになる。破損届けを記入し、教頭先生に提出しに行くこと。
- ④ 安全上の理由から無断で校外に出たときの再登校は認めません。部活動の忘れ物等があった場合も、先生から家の人に連絡してもらい、持ってきてもらうこと。

## 2. 男山中学生として心がけること

- ① あいさつ・返事・掃除に力を入れよう。自分を幸せにしてくれる力になります。
- ② ケータイの持ち込みをせず、友だちとの対話を大切にしよう。また、LINEや Twitter などへの書き込みに十分注意し、トラブルや個人情報の流用等を防ごう。（法に触れ、犯罪になることがあります。）
- ③ アメやガムを食べない。ゴミを散らかさない。我慢する力を身に付けよう。
- ④ 「自分を大切に 他人を大切に」という校訓を忘れず、自分の力を信じて努力をしよう。自分と違う考えを持っている人を認めよう。

### 気持ちよく学校生活を送るために・・・

中学校でも、様々な細かいルールがあります。「ルール」は決して君たちを縛るためにあるのではなく、誰もが気持ちよく学校生活を送るためにあるのです。人は、ルールがないと自分本位で物事を考えてしまうものです。しかし、そのように考えて、自分勝手な行動をしていると、誰にも認めてもらえません。社会に出て、自由自在に力を発揮していくためには、我慢する力がが必要です。また、「決められたルールをお互いに声をかけ合ってみんなで守ろう」という気持ちを持ってください。「全員で」決められたことができる学校を先生だけでなくみんなの力で実現しましょう。それは、ルールを守れない人のために認められることにつながるだけでなく、声をかける自分にとっても、必ずプラスになることだということを知っておいてください。

あなたたちは、無限の可能性を持っています。結果はすぐには出なくても、自分を信じて努力を続けましょう。そうすると、周りからも認められ、周りの人の良いところに気付き、楽しい中学校生活になります。自分を大切に！他人を大切に！